



公益社団法人 兵庫工業会

理事 三宅 智章
(姫路信用金庫 専務理事)



兵庫工業会 NEWS

2021年11月号

発行/公益社団法人 兵庫工業会

No.301

消費者の手元で起こる価値創造

—— ■ 巻頭言 ■ ——

今年度より、前任者の後を継ぎ、兵庫工業会の理事に選任いただきました。宜しくお申し上げます。

初めて出席したコロナ禍中の7月理事会会場で、宮協会長・竹田副会長等から直々に新しく始める「ものづくりDX推進協議会」に出席するよう仰せつかりました。理事会後の講演会演題は「DXと製造業のサービス化」でありました。ものづくり業でもなくDXに関する知識もないままに、セミナーで伺った内容を皮切りに、その後毎月開催される会議で、参加されている先輩会員の方々と意見交換を通じて学ばせていただき、早速、工業会を楽しんでおります。

当会では兵庫県予算補助を受け、関西学院大学の「DX人材育成リカレント教育研修」普及に努めています。是非、業種・規模を問わずお申し込みされては如何かと存じます。

DXはSociety5.0（第5次産業革命）の契機・実現となるそうです。狩猟社会（Society 1.0）、農耕社会（Society 2.0）、工業社会（Society 3.0）、情報社会（Society 4.0）に続く、新たな社会を誘（いざな）うのに欠かせないものようです。内閣府の資料には、「経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会」と定義されています。

DXの議論を拝聴するにつけ、SDG'sとの共通点、特に企業経営が実践する内容の類似を強く感じます。何れも比較的近い将来に必然的に向かう「社会の在り方」を示す言葉と思いますが、現状、最優先事項に据え難く、その内容は抽象的・観念的で幅広い捉え方を許容されているかのようです。しかし、現時点では正解はなく多様性も謳われるものの、やがては時代・歴史によって厳しい答え合わせをされることとなり、その採点者は消費市場に他なりません。しかも、単に価格競争のみを求めるのではなく、「どのような」「新しい」付加価値の創造を行うのかを厳格に求めてまいります。そのため何れもが「ビジネスモデル」の再定義・再構築を必須としております。

DXは100年前にはなかったかと思いますが、「蒸気機関」や「電力」の実用化が生活様式に変化をもたらし、人々の価値観を変容させ、近代古典と呼ばれる様々な社会概念を生み出す陰の立役者となりました。資本主義・民主主義・社会主義・共産主義・福祉国家・ファシズム等々近代古典以来、これら欧米発の社会概念に振り回されることに、陳腐な感を持ちますが、日本は現存最古の国家であり、創業から100年、200年をも数える企業が近畿を中心に多数存在し続けております。「持続可能性」に長けた「ビジネスモデル」、将来を見据えた経営を実践する力、は私共の身近な存在である皆様こそ、世界有数の実力をお持ちであると思っております。

ところで私共、姫路信用金庫は1910年（明治43年）の創業です。「信用金庫」は組合組織の一つで、協同組織金融機関という分類をされます。出資をいただく会員にのみ融資を行うことができ、原則、認可営業地区外や大企業に融資をすることはできません。また、株主総会に当たる総代会では出資額によらず一人一票と定められております。これらの信用金庫法に基づく規制や理念は、日本の産業が近代化していく過程で、多数の「銀行」が乱立しては倒産し、取り残されがちな地方の中小企業の存続発展を適えることを使命に設立された機関であるからです。私共も創業以来の理念や使命を見失うことなく、市場に於ける新しい価値創造を担える「ビジネスモデル」を模索し続けてまいります。

これからも宜しくお申し致します。

『DX人材育成リカレント教育研修』 ～受講料の半額を支援します[兵庫県補助事業]～

DX（デジタルトランスフォーメーション）は企業にとって存亡をかけた喫緊の課題です。DXを推進するためには、まずIT（情報技術）、DS（データサイエンス）、AI（人工知能）の基礎知識が必要です。この研修では、関西学院大学と日本IBM株式会社が開発し、今春、リリースされた「AI活用人材育成プログラム」を活用し、初めてこの分野を学ぶ人や、数学が苦手な文系の方々でもDXの基盤を体系的に学んでいただけるように設計されています。

また、このプログラムはオンラインで講師による解説動画と復習テストにより、いつでも・どこでも・何度でも学べ、優れた学習効果と高い満足度を得ることができます。

この機会にぜひDXへの第一歩を踏み出しましょう！

◆ 「AI活用人材育成プログラム」は下記の3コース◆

「AI活用入門」

AI活用に関わる技術、事例、ツール等を幅広く学び、基礎的知識・スキルをビジネスシーンで活用できるようになることを目指します。まずは、このコースの受講をお勧めします【14テーマ／約20時間】

「AI活用アプリケーションデザイン入門」

AIの各機能（言語、画像、音声等）の概要、使い方、事例を中心に学び、それらを実際の現場で活用できるようになることを目指します。【14テーマ／約20時間】

「AI活用データサイエンス入門」

データサイエンスに関わる技術、事例、知識等を中心に学び、特に、統計ソフト「R」（統計解析向けのプログラミング言語）を中心に実際の現場で活用できるようになることを目指します。【14テーマ／約20時間】

【スケジュール】 12月21日(火) 開講／12月8日(水) 締切

【受講料】 1コースお1人様 22,000円（税込）※

※2021年度に「DX人材育成リカレント教育研修」を受講される中小企業の皆様には受講料の半額を補助いたします。この場合、お一人様あたり1コース11,000円（税込）で受講いただけます。（補助対象500コース）

ただし、全てのテーマを修了し、アンケートを2022年3月10日(木)までに提出していただく必要があります。

【問合せ先】

公益社団法人 兵庫工業会

〒650-0011 神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 兵庫県中央労働センター 3階

TEL:078-361-5667（代表）/FAX:078-371-4336 担当：荒木、福田、井内



関西学院大学 日本IBM

既に第1回（10月21日）・第2回（11月21日）の開講分は終了し、今回のご案内は最後の受講機会（第3回）となります。奮ってご応募下さい。

カリキュラム - シラバス : AI活用入門



授業名	A I 活用入門	回	講義タイトル	講義内容
担当教授	巴波 弘佳(MIWA HIROYOSHI), 西野 均(NISHINO HITOSHI)	1	講義ガイダンス	講義の目的と目標、受講方法を理解する。 AIの活用事例などに触れ、意欲的に学習できるようにする。
授業目的	AI活用に関わる技術、事例、ツール等を幅広く学び、AI活用人材として社会で活躍するための基礎的知識・スキルを活用できるようにすることを目的とする。	2	第4次産業革命・Society5.0・AIが変える社会	第4次産業革命とSociety5.0に伴う、これからのAI活用人材に必要な基礎スキルについて理解を深め、AI活用人材とはどのような人材かを理解する。
到達目標	1. 産業構造の変化や今後必要とされるスキルなど社会背景に関する知識、AI技術に関する基礎知識について説明できるようにする。 2. AIを利用したデータ解析に関する基礎知識を理解し、簡単なデータ解析ができるようになる。 3. AIを利用した簡単なアプリケーションを開発できるようにする。	3	AIを活用するビジネス	リーディングカンパニー6社(IBM, Microsoft, Google, Amazon, Apple, Facebook)や日本企業のAI技術の概要やビジネス事例を学び、AIを活用して課題を解決するとはどういうことか理解する。
授業の概要・背景	産業構造の変化や今後必要とされるスキルなど社会背景に関する知識、AI技術に関する基礎知識、AIを活用するために必要不可欠なデータサイエンスに関する基礎知識、AIを利用したアプリケーションを開発するための基礎知識を学ぶ。	4	AIを支える技術	AIを支える技術を理解し、AIを支える技術の全体像を学ぶ。
		5	AI機能とAPI①	様々なAI機能とそれを使うためのAPI(Application Programming Interface)を理解する。 自然言語処理機能/APIの概要を知り、自然言語処理機能/APIを使って何が出来るのかを理解する。
		6	AI機能とAPI②	音声認識・画像・動画解析機能/APIの概要を知り、音声認識・画像・動画解析機能/APIを使って何が出来るのかを理解する。
		7	AIアプリのシステム開発	ビジュアルプログラミング言語「Node-RED」を用いて、機能/APIを呼び出す方法を理解し、活用可能な知識とスキルを身につける。
		8	機械学習①	クラウド上のAI機能をAPIを用いて扱う以外のAIについて学ぶ。ここでは、データから傾向を分析し、将来の予測を行うAIを理解する。
		9	機械学習②	クラウド上のAI機能をAPIを用いて扱う以外のAIについて学ぶ。ここでは、データから傾向を分析し、将来の予測を行うAIを理解する。
		10	AIとデータサイエンス	AIとデータサイエンスの関係性を把握し、より深くAIを活用できるようにデータサイエンスの知識とスキルを身につける。
		11	データ分析の基礎	数学・統計知識(分散、標準偏差、相関係数、等)に触れ、情報処理系の知識を活用できるスキルを身につける。
		12	データ分析の実践的活用	回帰分析によって予測を行うAIを理解し、活用可能な知識とスキルを身につける。
		13	システム開発の理解	システムの開発の流れを疑似体験するとともに、顧客・ユーザーの要求を正しく認識し、AIを活用する際のシステム設計の知識を身につける。
		14	講義全体の振り返り	講義全体の知識・スキルの修得を確認するために、総合テストを行う。 講義全体を振り返るとともに、AI活用の最新事例に触れて、AI活用人材になるために必要な知識・スキルについて考察する。

カリキュラム - シラバス : AI活用アプリケーションデザイン入門



授業名	A I 活用アプリケーションデザイン入門	回	講義タイトル	講義内容
担当教授	巴波 弘佳(MIWA HIROYOSHI), 西野 均(NISHINO HITOSHI)	1	AI活用とは・自然言語処理技術とは	AI・機械学習・深層学習・APIとは何かを理解する。 自然言語処理技術とは何かとその仕組みを理解する。 自然言語処理技術を使って実現できることを把握する。
授業目的	AIの各機能(言語、画像、音声、等)の技術・活用事例・利用方法を学び、それらを実際のビジネス現場で活用できるようにするための基本的な知識とスキルを修得することを目的とする。	2	自然言語処理と深層学習・形態素解析系ツールの紹介・テキスト分析機能/APIの紹介①	形態素解析系ツールは、どのような機能を持ち、何を達成できるかを理解する。 テキスト分析機能/APIは、どのような機能を持ち、何を達成できるかを理解する。
到達目標	・言語、音声、画像系のAIの仕組みを理解し、説明できるようにする。 ・言語、音声、画像系API(Application Programming Interface)の利用方法を理解し、それらを用いて簡単なアプリケーションを開発できるようにする。 ・AIを活用した事例やAIシステム実装過程を理解し、ビジネスへの活用方法を提案できるようにする。	3	テキスト分析機能/API・ツールの紹介②・テキスト分析機能体験	テキスト分析機能/API・ツールは、どのような機能を持ち、何を達成できるかを理解する。 テキスト分析機能/API・ツールについて、簡単な操作方法を理解し、実現できることを把握する。 テキストマイニングとは何かを理解し、何を達成できるかを理解する。
授業の概要・背景	自然言語処理、音声認識、画像/動画解析のAI技術、クラウド上のAI機能を利用するためのAPIを学び、ビジネスにおけるAI活用の活用方法を提案するための知識とスキルを修得する。	4	テキスト分析機能/APIの紹介③	テキスト分析機能/APIは、どのような機能を持ち、何を達成できるかを理解する。
		5	質問応答機能/APIの紹介・質問応答機能体験①	質問応答機能/APIは、どのような機能を持ち、何を達成できるかを理解する。 質問応答機能/APIを使用して作成したチャットボットの長所/短所を理解する。
		6	質問応答機能体験②・機械翻訳機能/APIの紹介・自然言語処理の活用事例	質問応答機能/APIについて、簡単な操作方法を理解し、実現できることを把握する。 機械翻訳機能/APIは、どのような機能を持ち、何を達成できるかを理解する。 自然言語処理とVoC/IoTを組み合わせて実現できることを把握する。
		7	音声認識技術とは	音声認識技術とは何かとその仕組みを理解する。 音声認識技術を使って実現できることを把握する。
		8	音声認識機能/APIの紹介・音声認識機能体験①	音声認識機能/APIは、どのような機能を持ち、何を達成できるかを理解する。 音声認識機能/APIについて、簡単な操作方法を理解し、実現できることを把握する。
		9	音声認識機能体験②・音声認識機能/APIの紹介・音声合成機能/APIの紹介	音声認識機能/APIについて、簡単な操作方法を理解し、実現できることを把握する。 音声認識機能/APIは、どのような機能を持ち、何を達成できるかを理解する。 音声合成機能/APIは、どのような機能を持ち、何を達成できるかを理解する。
		10	画像解析技術とは	画像解析技術とは何かとその仕組みを理解する。 画像解析技術を使って実現できることを把握する。
		11	画像解析機能/APIの紹介・画像解析機能体験	画像解析処理に使用されている深層学習のモデルの仕組みを理解する。 画像解析機能/APIは、どのような機能を持ち、何を達成できるかを理解する。 画像解析機能/APIについて、簡単な操作方法を理解し、実現できることを把握する。
		12	画像解析機能/APIの紹介・活用事例・動画解析技術とは	画像解析機能/APIは、どのような機能を持ち、何を達成できるかを理解する。 画像解析とIoTを組み合わせて実現できることを把握する。 動画解析技術とは何かを理解する。
		13	動画解析技術の仕組み・動画解析機能/APIの紹介・活用事例	動画解析技術の仕組みを理解する。 動画解析技術を使って実現できることを把握する。 動画解析機能/APIは、どのような機能を持ち、何を達成できるかを理解する。 動画解析機能/APIについて、簡単な操作方法を理解し、実現できることを把握する。
		14	AIを活用した最新ソリューション事例・AIシステム実装過程の紹介	AIを活用した最新のソリューション事例を把握する。 AIシステム実装過程を理解する。 実際のAIシステム実装における進め方や具体的なタスクを理解する。

カリキュラム - シラバス : AI活用データサイエンス入門



授業名	A I 活用データサイエンス入門	回	講義タイトル	講義内容
担当教授	巴波 弘佳(MIWA HIROYOSHI), 西野 均(NISHINO HITOSHI)	1	データサイエンス概論	データをビジネスに活用するデータサイエンティスト、および用いられる機械学習の概要について知り、AI活用データサイエンス入門の概要を理解する。
授業目的	AIを活用するために必要不可欠なデータ解析に関する基礎知識、技術、活用事例、および問題解決フレームワークを学び、ソフトウェアを用いて実際のビジネス現場で活用できるようにするための基本的な知識とスキルを修得することを目的とする。	2	基本統計量	統計知識のうち、「基本統計量」および「正規分布」に関する知識を修得し、実際のビジネスにおいてどのようなシーンで活用されているかを理解する。
到達目標	・データ解析に関する基礎的な概念を理解し、ツールも活用して活用できるようにする。 ・問題発見・問題解決を行う際の思考法を理解し、活用できるようにする。 ・ソフトウェアを用いてデータを解析し、問題解決の思考法を用いて状況を整理することで、結論を導出できるようにする。	3	データの整理・評価	統計知識のうち、「データ」に関する知識をワークを織り交ぜて修得し、実際のビジネスにおいてどのようなシーンで活用されているかを理解する。
授業の概要・背景	AIを活用するために必要不可欠なデータ解析に関する基礎知識、技術、活用事例、および問題解決フレームワークを学び、ソフトウェアを用いて実際のビジネス現場で活用できるようにするための基本的な知識とスキルを修得する。さらに、サンプルデータに対してソフトウェアのR/R Studioを用いてデータを解析し、様々なフレームワークに基づいて結論を導出する演習を行う。	4	統計手法(推定と検定)	統計知識のうち、「推定と検定」に関する知識をワークを織り交ぜて修得し、実際のビジネスにおいてどのようなシーンで活用されているかを理解する。
		5	相関・単回帰分析	統計知識のうち、「相関」「単回帰分析」に関する知識を修得し、実際のビジネスにおいてどのようなシーンで活用されているかを理解する。
		6	重回帰分析・SVM	統計知識のうち、「重回帰」および「SVM」に関する知識を修得し、実際のビジネスにおいてどのようなシーンで活用されているかを理解する。
		7	決定木分析	統計知識のうち、「決定木分析」に関する知識を修得し、実際のビジネスにおいてどのようなシーンで活用されているかを理解する。
		8	クラスタリング	統計知識のうち、「クラスタリング」に関する知識を修得し、実際のビジネスにおいてどのようなシーンで活用されているかを理解する。
		9	主成分分析	統計知識のうち、「主成分分析」に関する知識を修得し、実際のビジネスにおいてどのようなシーンで活用されているかを理解する。 これまでの内容を復習し、データ分析についての理解を定着させる。
		10	ロジカルシンキング	「ロジカルシンキング」に関する知識を修得し、思考法の引き出しを増やす。
		11	フレームワーク	物事を体系的に整理・分析するための各種フレームワークを理解し、その活用方法を演習形式で修得する。
		12	ラテラルシンキング・システムシンキング	問題発見・問題解決のときに、新たなものの見方、考え方をするための思考法である「ラテラルシンキング」および動的な複雑性(要素のつながりや相互関係から生じる複雑性)に対応するための思考法であるシステムシンキングに関する知識を修得し、思考法の引き出しを増やす。
		13	総合演習①	仮想ビジネスケースを基に、ビジネス力を活用して仮説を構築し、データエンジニアリング・データサイエンス力を活用してデータ解析を行い、定量的な効果の見込める施策の提案につなげる。
		14	総合演習②	仮想ビジネスケースを基に、ビジネス力を活用して仮説を構築し、データエンジニアリング・データサイエンス力を活用してデータ解析を行い、定量的な効果の見込める施策の提案につなげる。

ベトナム現地駐在員とのZoom情報交換会

兵庫工業会では、8月23日（月）に会員企業のベトナム現地駐在員の方とグローバル化推進委員（委員長：村元副会長）による、Zoomを利用した意見交換会を実施いたしました。

意見交換会にご参加いただいたベトナム駐在の方々は下記の通りです。

明興産業(株) (MEIKO VIETNAM CO.,LTD) 社長 手崎 祐一郎 様 [ハイフォン市]

(株)丸十 (MARUJYU Vietnam Co.,Ltd.) 社長 内海 洋輔 様 [ハナム省]

CAST LAW VIETNAM 代表 工藤 拓人 様 [ホーチミン市]

お忙しい中、コロナ禍にあるベトナムの実情とモノづくりの現場を取り巻く状況について、直接にお聞きすることができましたので、紙面をお借りしてご報告させていただきます。

1. コロナウイルス感染拡大への、ベトナム国内の規制・感染対策について

- ・ハノイ市・ホーチミン市・ダナン市は、首相指示第16号により厳格な社会的隔離が適応されている。その結果、これら地域から他省への移動が原則禁止されており、自由に移動するにはワクチン接種・未接種に関わらず複数回のPCR検査陰性が必要で、かつ14日間の自主隔離が義務付けられる。
- ・2021年3月時点ではベトナムの累計感染者が2,550人、死亡者35人とコロナの抑え込みができており、GDP成長率も2.9%とアジアの中でトップクラスだったが、それ以降南部で急拡大し、昨日時点（2021年8月22日時点）で累計感染者34万3973人、死亡者8277人となった。1日あたりの国内感染者数は1万1346件だが、そのうちホーチミン市4,193件、北隣のビンズオン市3,795件と、約8,000件が南部での発生となっている。
- ・ワクチン接種の状況は全土で見ると1回目14.0%、2回目1.9%となっているが、ホーチミンでは6～7割の人が1回目の接種を終わらせている。感染拡大しているホーチミンに優先的にワクチンを配っている状況だと思える。また、日本総領事館や商工会議所の働きかけで日本人の職域接種が8月22日より始まった（ホーチミンの在ベトナム日本総領事館HPに詳細）。なお、現地の方に接種されるワクチンはほとんどが中国製。
- ・厳格な外出規制が敷かれる大都市では、外出しての買物が原則禁止。買い出しに行けない人は軍が代理購入するような仕組みで対応している。
- ・ハノイ在住の従業員については、ハナム省入省の条件が厳しく、工場で寝泊まりさせることも難しいため、ワクチンを接種させることができていない。
- ・ハイフォンでは当初から厳しい規制を敷いたこともあって、人口約200万人に対して累計感染者数26人と、非常に抑え込まれている。その結果、ハノイ・ホーチミンと比べると、市内の規制は緩く、レストラン・マッサージ・バーは禁止されているがレストランのデリバリーは可能であり、ゴルフ場やテニスコート等のスポーツ施設、ショッピングモール等の商業施設は営業しており、買い物も自由に行けるので、生活に支障はない。夜10時以降は外出禁止だが、警察がバイクで巡回している程度で厳しいものではない。



(質疑応答)

Q 厳格な外出規制がなされている状態で現地の人は生活できているのか。

A 地方の場合は、実家に住んでいる人が多いので、庭の作物や互助で急場をしのげる方が多い、という印象。一方、ホーチミンなどの都市部で1人暮らししている方は大変な状況にあると思う。今後ベトナム語ができない単身赴任の日本人は苦勞するかもしれない。

2. この状況下における日常業務について

- ・コロナ対策としてマスク着用、出退社時の手指消毒、昼食時間を2グループに分けてソーシャルディスタ

ンス、社外からの訪問者はゲートで体温等をチェックしている。

- ・材料の調達については、通常より仕入れ価格が高くなっていて非常に厳しい状況。顧客と価格調整できていない商品も多く、赤字覚悟で生産・提供している。価格高騰の原因とコロナ禍の拡大により世界的に鉄鉱石の生産が停滞している影響と聞いている。化成材料についてはナイロンが入手困難。
- ・生産活動そのものについては、中国からの生産移管計画がそのまま続いているので業務量は減っていない。ただ、日本から出張者が来られないため、スケジュールがうまく進まず、新規プロジェクト自体は停滞気味。顧客からは減産する商品が増えている話や、サプライヤーからの供給がうまくいっていないという話はよく聞く。
- ・物流関係は、港湾・通関の処理が非常に遅くなっており、日本への到着所要期間は数日長くなっている。
- ・省をまたいだ輸送時に混乱が見られることと、コロナ感染や濃厚接触者の隔離等によるドライバー不足が深刻。
- ・採用状況への影響は特になく、求人を出せば希望者から応募がある。コロナ禍により、ハナムからハノイに通勤していた人の中には職を失った人が少なからずいるので、地元での就職を希望する人数が増えているのではないかと思われる。このため、採用頻度は高くないが、省内の人を優先的に採用するようにしている。
- ・脱中国の動きが強くと、隣の中華系の工業団地にも中国からの工場移転が進んでいる。
- ・企業進出が多い地域では人手不足がずっと続いており給料もアップしている。最低賃金より多く出さないと人が集まらない状況である。
- ・ベトナム南部の市や省の製造業に対して規制がかかり、ホーチミン市では7月15日より、「労働・食事・宿泊の集約」が稼働の条件となっている。具体的には、従業員が工場内で食事のみならず泊まり込みで製造に従事する、という対応を取る必要があり、対応できない会社は生産停止というもの。ただし、会社の寮と工場を専用バスで送迎する場合は可。企業は該当者に特別手当などを給付して業務に従事してもらっている。

(質疑応答)

Q 泊まり込みで生産することでの問題点は？

A 工場内に泊まり込みする生活が1ヶ月以上続いているので、心身への負担が大きくなっている。

対応できない会社も多く、生産停止したり一部のラインのみの稼働としたりしている。また、それにより調達網が打撃を受けて生産継続が難しくなっているケースも多数ある。

情報交換会を企画・実施して (所感)

グローバル化推進委員会 委員長(副会長) 村元 四郎



コロナ禍による行動制限も含めた日本の「緊急事態宣言」とは別次元の統制が敷かれたベトナムの状況を知ることができた有意義な会でした。

職場に泊まり込んでの生産体制を敷いて実施するなどの対応については、もし自分が経営者として現場に立っていたとして、果たして即決できただろうか、と考えさせられました。

今回の企画はZoomを利用した2か国をまたぐ情報交換でしたが、回線トラブルもなく、無事終えられたことに安堵いたしました。2時間という限られた時間でこれだけの情報交換ができたのは、ミッションによる訪越で、関係者と直接お会いして現場も見ることができていたからだと考えています。

もうしばらくは渡航に制限がかかる状況で、グローバル経営に関わる方は情報収集・意思決定に苦労されると思いますが、デジタルツールをうまく利用し、新規案件獲得・イノベーションの実現に向けて、その準備など「今できること」を着実に積み重ね、今後邁進されることを願う次第です。

最後に、この度お忙しい中ご対応いただきました、3名のベトナム駐在の方々に厚く御礼申し上げます。

兵庫工業会女性会 講演会

10月1日(金)に、神戸市のあすてっぶKOBEにおきまして、女性会2021年度10月定例会を参加者12名で開催いたしました。

今回は神戸市男女共同参画センターの「出前講座」として“生前整理について（高齢期と暮らし）”をテーマに、みやげ司法書士・FP事務所 司法書士 宮家 史子様にご講演いただきました。

今回の生前整理の講演は誰もが避けることの出来ない、現実的かつ身近な内容であり、時を忘れるくらい濃厚で印象深い講演となりました。生前整理アドバイザー認定指導員であります宮家 史子講師は実際にお客様との相談で様々な問題に出くわされます。

思い出の品や大切にしているものがわからない。どのような最期を望んでいるのかわからない。どこに何の財産があるのかわからない等です。そしてお客様と一緒にその問題をひとつずつ紐解きながら答えを出された結果を具体的に説明して下さいました。

中でも特に「生前整理とは行き活です」というお言葉が大変印象に残り、「行き活」が自分の生き方を考えることに繋がり、身近な人にその考えを伝えていくことが問題解決の糸口になるということでした。人間の本性に迫る深いお話に心動かされるものとなりました。

コロナ禍でお会いできなかった女性会のメンバー様も参加して下さい、とても有意義なお時間を皆で共有させて頂いたことを心より感謝申し上げます。

文責：女性会 お世話役 中川 裕子



兵庫工業会「北播磨・丹波地域交流会」のご案内

兵庫工業会では、会員の皆様のご要望をお伺いすると共に、工業会の活動を知っていただくために、会員交流事業として各地域にて「地域交流会」を開催しています。昨年度は新型コロナウイルスの影響で「淡路地域交流会」のみの開催となり、昨年度開催予定していた延期になってしまいました「北播磨地域交流会」を「北播磨地域と丹波地域」の2つの地域の交流も併せて下記の通り実施したいと計画しています。

ようやく新型コロナウイルスが収束傾向になってきましたので、新型コロナウイルス感染対策を十分に行った上で、「北播磨・丹波地域交流会」を開催いたしますので、是非ともご参加いただきたく、お申込みの程よろしくお願い申し上げます。

1. 日時 2021年12月16日(木) 13:00～19:00

2. 内容

- 1) 企業見学 伊東電機(株) 東山第二工場 13:00～14:30
加西市朝妻町1146-4
- 2) 意見交換会 いこいの村はりま 加西市笹倉町823-1
 - ①意見交換会 15:10～17:00
 - ②交流会 17:15～19:00



前回の北播磨地区情報交換会

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から交流会への参加が会社によって制限されている企業の方は、意見交換会のみ参加も可能です。参加申込書に交流会の参加について選択願います。

会員交流懇親会「忘年パーティー」(開催中止と講演会のご案内)

今年の兵庫工業会「忘年パーティー」は、コロナ禍が収まっていないことから、大変残念ではありますが、昨年引き続き、中止とさせていただきます。

そこで、これに代わる会員交流の場といたしまして、以下に示す講演会を予定しております(会員限定)。奮ってご参加ください(参加費はいただきません)。

年末特別講演会(テクノフォーラム)のご案内

国土強靱化論～日本を強くしなやかに～

新型コロナウイルス感染症流行の影響により社会活動や経済活動が停滞している中、衆議院選挙も終わり、日本の政局はどう動くのか、さらにそれに伴う変革の中で企業経営をどのように考えるのか、新しい事業を創出していくにはどうすればいいのかなど、ウィズコロナ・アフターコロナ時代への対応を進めていかなければなりません。

今回は、京都大学レジリエンス実践ユニット長として政策提言をされ、多数のメディアにもご出演されています、藤井 聡 教授をお招きし、特別講演会を開催いたします。この講演が今後の企業経営・研究開発のヒントになれば幸いに存じます。

是非ともこの機会に多くの方のご参加をお待ちしております。

日 時 2021年12月8日(水) 15:00～16:30

会 場 神戸ポートピアホテル「南館1階 大輪田」

参加費 無料

定 員 150名(事前申込制)

講 師 京都大学大学院 工学研究科 教授・レジリエンス実践ユニット長 藤井 聡 氏

藤井 聡 氏 プロフィール

京都大学大学院工学研究科教授、1968年生。京都大学卒業後、スウェーデンイエテボリ大学心理学科客員研究員、東京工業大学教授等を経て現職。2012年から2018年まで内閣官房参与。専門は、国土計画・経済政策等の公共政策論。文部科学大臣表彰等、受賞多数。著書「ゼロコロナという病」「大衆社会の処方箋」「列島強靱化論」等多数。テレビ、新聞、雑誌等で言論・執筆活動を展開。東京MXテレビ「東京ホンマもん教室」、朝日放送「正義のミカタ」、関西テレビ「報道ランナー」、KBS京都「藤井聡のあがるままラジオ」等のレギュラー解説者。2018年より表現者クライテリオン編集長。



情報交換会(名刺交換)開催のご案内

当日、講演会開催前、14:00～15:00にお越しいただける方の情報交換会(名刺交換)を講演会会場隣で開催いたします。

久方ぶりの機会ですので、どうぞご参加ください。

変化に挑戦

大和ハウス工業株式会社

所在地：〒651-0084 神戸市中央区磯辺通4-2-22
 TEL：078-272-3800 FAX：078-265-3555
 代表者：兵庫ブロック長 神戸支社長 斎藤 英男
 問合せ先：本店環境エネルギー事業部 島谷 知亜紀
 TEL：06-6342-1927 FAX：06-6225-8493

今、社会が「脱炭素」に向けて大きく動いています。当社グループでも創業100周年となる2025年までに、グループ、グローバル、サプライチェーンを通じて「環境負荷ゼロ」の実現を目指しています。中でも重点テーマとして「気候変動の緩和と適応」を掲げ、事業活動における温室効果ガス（主にCO₂）排出量の削減を図っています。今まで以上に取り組みを強化し、2017年より新築する自社施設をすべてZEB（Zero net Energy Building）設計にし、事業活動に伴うエネルギー使用量の削減に取り組んでいます。再生可能エネルギーの導入についても当社グループでは全国各地に風力発電所・太陽光発電所の開発を推進しており、2020年度末現在427MWの発電設備を運営しています。また新たに、業務車に電気自動車を導入し、施工現場にはハイブリッド重機の採用を促進するなど、目標の達成に向け取り組んでいます。企業単位でのCO₂削減がさらに求められている中で、大和ハウス工業では企業様向けに主に2つの方法でCO₂削減のご提案をしております。

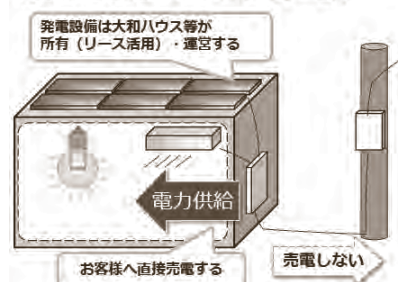
1つめは、太陽光発電設備設置によるCO₂削減です。太陽光発電設備の導入は以前より推奨されていますが、ここで改めてお伝えしたいのは、「PPA（Power Purchase Agreement[電力販売契約]）サービス」（図1参照）と呼ばれる、第3者が投資・事業を行う太陽光発電設備設置です。第3者（主に大和ハウス工業とする）が発電事業を行い、太陽光で発電した電気を、CO₂フリー電気として企業様（電気使用者）に購入していただくスキームになります。企業様のメリットとしては、①投資なしでCO₂フリー電気の使用が可能②設備の所有者が第3者であるため管理費・設備更新費などのランニングコストが不要、といったことが挙げられます。また、屋根上に設置の場合は建物の構造を確認のうえ最適な規模でのご提案をいたします。

2つめは、「非化石証書」（図2参照）を用いたCO₂フリー電気の販売です。大和ハウス工業は電力小売事業を行っており、日頃より企業様の電気料金削減のお手伝いをさせていただいております。今までは、電力会社の切替えはコスト削減が主な目的でしたが、今後の脱炭素社会においてはコスト削減とCO₂削減の両立をお考えの企業様も増えるだろうと考え、次の取組みを始めました。2018年に開設された「非化石証書取引市場」にて「太陽光発電や風力発電などから作られたCO₂フリーの電気」という「価値」を購入し、ご希望のお客様に対し、その「価値」を付与した電気を提供しています。企業様は、この非化石「価値」付の電気を購入することで、事業活動※におけるCO₂排出量は0kgであると報告・発表することが可能になります（※電気使用部分のみ）。この「非化石証書」を用いた電気の購入は、建物の構造上太陽光発電等の設備投資が難しい場合によく活用されます。電気購入先の切替えには設備投資が必要ないため、最も手軽なCO₂フリーへの取り組みと言えます。

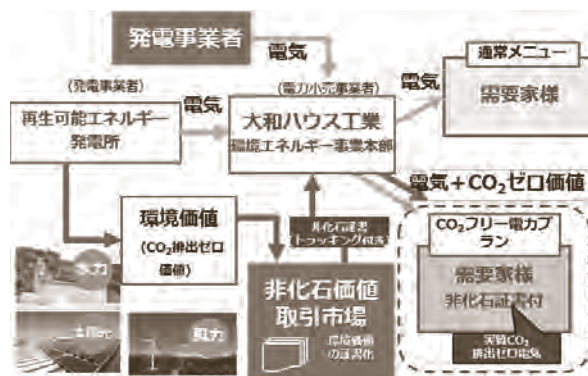
「PPAサービス」を用いた太陽光発電導入と、「非化石証書」を用いたCO₂フリー電気販売について、大和ハウス工業にて非常に力を入れております。どちらの事業についてもご興味を持っていただけましたらお気軽にお問合せください。持続可能な社会の

実現に向けて一緒に脱炭素へ取り組められれば幸いです。ごさいます。

顧客企業の敷地内に発電設備を設置し、発電した電力を直接顧客に供給するサービス



<太陽光PPAサービスのイメージ> 図1



<非化石証明活用の流れ> 図2

ANCHOR KOBEのご案内

ビジネススクエア「ANCHOR KOBE（アンカー神戸）」が4月26日に開業となりました。阪急神戸三宮駅に直結する神戸三宮阪急ビル15階に神戸市が整備し、神戸新聞社と有限責任監査法人トーマツが運営する交流拠点となります。

六甲山系の景色を眺めながら談笑できるラウンジエリアや窓に面した眺めの良いエリアでデスクワークもできるワーキングスペース、イベントやセミナーをライブ配信する情報発信スペースのライブブースを兼ね備えた施設です。

下記ご参照の上、どうぞご利用下さい。

<ご利用について>

- (1) 兵庫工業会会員企業であれば、コワーキングスペース（ミーティングルームを除く）が利用できます。
- (2) ご利用は1回につき3人が2時間まで滞在できます。ただし、1,000円／1人の負担をお願い致します。
- (3) 2時間を超える場合はご利用者様のご負担となります。
- (4) ご利用の際は、兵庫工業会会員であることと、所定の手続きと事前の連絡が必要です。
- (5) 兵庫工業会枠として月10回までご利用可能です。
- (6) ミーティングルームを利用する場合はご利用者様負担です。
(ミーティングルームのみの利用も可)

ミーティングルーム	1時間あたり
A（4人部屋）	¥2,000（税込¥2,200）
B（6人部屋）	¥3,000（税込¥3,300）
C（12人部屋）	¥6,000（税込¥6,600）

【お問い合わせ先】 アンカー神戸 078-325-1414



叙勲・褒章の栄

2021年度秋の叙勲・褒章が発表され、当工業会では次の方がその栄に浴されました。
会員の皆様とともに、心からお祝い申し上げます。

黄綬褒章	中林 淳 氏	株式会社広築 取締役会長
	小坂 哲二 氏	栄興電機工業株式会社 代表取締役社長
旭日双光章	岡田 保 氏	株式会社 岡田金属工業所 代表取締役社長
	帽田 八郎 氏	株式会社ハマダコム 代表取締役会長

会 員 動 向

代表登録者変更

企 業 名	新 登 録 者	旧 登 録 者	変 更 月
三伸工業株式会社	代 表 取 締 役 氏平 久智	氏平 信親	2021年9月
株式会社福原精機製作所	代 表 取 締 役 社 長 山田 剛	岡山 敏弘	2021年9月
株式会社ケイキャリアパートナーズ	代 表 取 締 役 森川 哲	宮田 幸治	2021年9月
川重マリンエンジニアリング株式会社	代 表 取 締 役 社 長 森田 進	本井 達哉	2021年9月
神鋼検査サービス株式会社	代 表 取 締 役 社 長 山城 一磨	笠島 基嗣	2021年9月
コベルコビジネスパートナーズ株式会社	代 表 取 締 役 社 長 岩崎 浩	大井 敬一	2021年10月
川重車両テクノ株式会社	代 表 取 締 役 永田 一行	栗山 敬	2021年10月
株式会社夢舞台	代 表 取 締 役 社 長 水埜 浩	早金 孝	2021年10月

社名変更

企 業 名	旧社名	変 更 月
株式会社H・R・C	(株)アズマ	2021年11月

イベント情報

月 日	事業名・内容	場 所
12月3日(金)~4日(土)	管理監督者研修	ホテルサンシャイン青山
12月8日(水)	年末特別講演会 (テクノフォーラム)	神戸ポートピアホテル
12月16日(木)	北播磨・丹波 地域交流会	いこいの村はりま
12月23日(木)	職域における創意工夫者表彰式	兵庫県公館
3月16日(水)	2021年度第5回理事会	アクリエひめじ

冬期休業の お知らせ

本会では、誠に勝手ながら2021年12月29日(水)~2022年1月3日(月)まで、冬期休業といたします。(2022年1月4日(火)より通常業務) この間、何かとご不便ご迷惑をお掛け致しますが、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

ご入会・セミナー・講演会・研修などのお問合せ・お申込みは…



公益社団法人
兵庫工業会

本 部 | 〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 兵庫県中央労働センター 3階
神戸事務所 | TEL 078(361)5667 / FAX 078(371)4336 / Eメールアドレス mail@hyogo-ia.or.jp
URL http://www.hyogo-ia.or.jp

姫路事務所 | 〒670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんびる 3階
TEL 079(223)8230 / FAX 079(223)8231